

真人の風

第45号(不定期)
(令和4年12月25日)
(全戸配布)

地域づくり45号

発行: 真人地区町内会長協議会
会長: 瀧澤 功 編集: 渡邊 良平
真人ふれあい交流館 Tel. 86-3002

将来計画プラン策定に向けて

第7回 ビレシツジ プラン策定委員会

真人里地の課題解決へ

真人里地区の将来プラン策定に向け、12月16日(金)午前9時30分



から、新たに田中淳(本村・里地振興協議会顧問)と引馬茂夫(万年・JA越後小千谷経済部長)の両氏をアドバイザーに迎えて開催しました。今回は、今までのワークシヨップや優良事例先進地視察、意見交換会などの取り組みを踏まえ、地域が目指す10年後の将来の姿とし、3つの内容の項目について、策定委員と支援員が二つに分かれて話し合いを行いました。



地域農業の維持や生活環境を柱に活性策なども含めて検討してまいります。その後テーマごとに重点とする取り組み内容を定めながら、期間目標を定めることを予定しています。プラン策定後は報告会などにより住民皆様のご意見をいただきたいと考えています。

プラン策定後は

新潟県農林水産部の事業を活用し、ビレシツプラン策定のために2年間の期間を設けて地域プランの策定を行うため、ビレシツプラン(真人里地区)策定委員会を設けて取り組みを進めております。

地域プラン策定後の3年目からはそのプランに沿った10年後の姿を目指した取り組みを進めることとしており、重点的に取り組む内容として短期的(1〜3年)、中期的(3〜5年)、長期的(5〜10年)と具体的な取り組みを行うことと予定しています。

このため、プランの実践にあたっては、地域の皆様への周知や話し合いなどを進めながら、問題や課題解決に対する意識の醸成を図っていくことがさらに必要となってきます。

今までも、問題・課題の見える化を行い、それらを「ワガゴト」として地域課題を解決していきましようとして周知してきましたが、正にこれからは地域の多くの人の繋がりが行動がこれからの実践に求められてきます。他人事でなく「ワガゴト」として皆さんと一緒に進めていければと考えておりますのでご理解、ご協力をよろしくお願いします。また、率先しての協力、参加を期待しております。

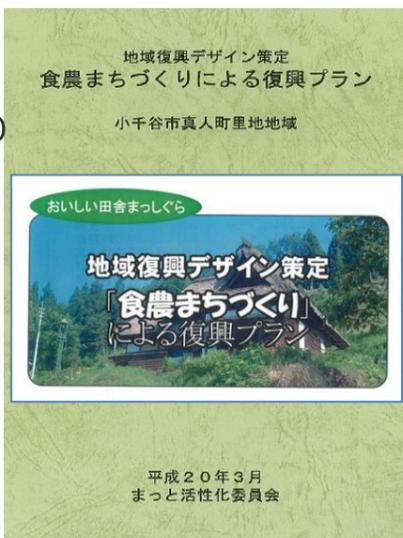
真人温泉や

復興計画に学ぶ

真人温泉は地域住民の出資で賄って行った取り組みであり、時代や環

境条件の変化により頓挫はしたものの、住民自らが地域の活性化策の取り組みを進めてきたことには学ぶことが多い事業です。決してトラウマとして過ごすことなく、検証して「地域自らができることやれること」へのステップになればとポジティブに考えていければと思っています。

【H20食農まちづくりNPO】 よる復興プラン



平成20年3月に「食農まちづくり」による復興プラン」がまとった活性化委員会有志27名により、地域復興支援事業を活用し、NPO法人メイトイン越後をアドバイザーに復興プランの策定がされています。

目的、内容や取り組み方針などは同じようにまとめられておりますが、これの実践及び結果においては目的を達成することには至っておりません。これらからも学び、「地域でできることやれること」をポイントに住民の理解と協力を得ながら皆様と実践できるかにフォーカスしながら、まずは将来プランを策定したいと考えております。

皆様のご理解ご協力と積極的なご支援をいただきながら、今後も進めてまいりたいと考えておりますので重ねてよろしくお願い申し上げます。

小千谷市長交代



副市長を二期務めた後、平成26年から市長二期8年間の小千谷丸の舵取りを進め、市政に尽力した大塚市長は11月28日退任となり、市職員時代から含めて57年間余りを過ごした庁舎から職員に見送られて任を終えました。

宮崎新市長が11月29日付で小千谷市政施行以降、9人目の小千谷市長に就任しました。

官民一体で持続可能な地域づくりに向けた姿勢とし「生まれてよかった、住んでよかった、帰ってきてよかった」と思えるような街づくりに、



市民総力を挙げて取り組みたい」と所信が述べられた。急速な人口減少による問題や課題解決を指す中山間地域への政策について期待をしたい。

真人里地・橋地区

代表者会議

11月28日(月)に橋地区が担当で、地区の代表者が寄って情報交換並びに意見交換会が開催され、十日町地区の県議、市議各2名を含めて、行政界を超えたメンバーにより、県道河川等の要望事項の状況や事業の進捗などの確認がされました。

コロナ禍ではありますが、会議後には感染対策を行いながらお互いの親睦を深めました。



紅葉ドライブ満喫

デイホームまっこと

デイホームまっことでは、里地、北部、芋時の各地区の皆さんで紅葉ドライブ(11月2日・7日)に行っていました。

今年の魚沼スカイラインの紅葉は最高で、バスから左右に広がる景色に歓声があがっていました。六日町から高速で長岡へ。「一作」での風食はお寿司に天ぷら、うどん、茶わん蒸し・・・角上魚類が入っているスーパーや、撰田屋(江口団子)に吉乃川で買い物。コロナ禍だからこそ皆さんの笑顔が印象的でした。(羽鳥指導員)



真人里地地区デイホーム紅葉ドライブ 魚沼スカイラインにて

R4冬のイルミネーション

真人物好きクラブのイルミネーションで地域おこし会が主催で、真人里地地区町内全戸に呼びかけて実施する「第18回2022冬のイルミネーション」が12月1日頃から1月3日頃まで開催期間とし、協力いただける範囲の日数でライトアップをお願いして「令和4年度も明るく彩るイルミ

ネーションで元気よく寒い冬を一緒に楽しみましょう」と実施されています。見頃のスポットは中山集落に

ありますので、機会がありましたら足を運んでください。(真ん中の西暦は年が明けると変わります)



真人町中山集落地内

11 住み続けられるまちづくりを



祝 W 受賞

農林水産大臣賞

日本農林漁業振興会会長賞

(株)Mt・ファームわかとち

前号でお知らせしました令和4年度「豊かな村づくり全国表彰事業」の村づくり優良事例として、農林水産大臣賞を受賞し、11月8日に北陸農政局で表彰されました。(写真左)

また、令和4年度第61回農林水産祭天皇家等の選賞における「村づくり部門」において、天皇杯、内閣総理大臣賞に次ぐ日本農林漁業振興会会長賞を受賞し、11月23日に明治神宮会館で行われた農林水産祭式典で表彰されました。(写真下段右)

各受賞状況の写真をいただきましたので掲載し、ご紹介させていただきます。重ねてお祝い申し上げます。地域づくりに取り組んでいます。近くに大いに参考となる組織があります。続いていきますように頑張ります。

農林水産大臣賞受賞

豊かなむらづくり表彰式



立川総合病院をずっと見てました。



夜中の2時半に帰宅後、家周りの除雪を行い車を入庫して家に入りました。「豪雪時は不要なお出かけは控えましょう」と身を持って知らされました。(渡邊)

【編集後記】

18日からの豪雪により高速道路の交通止めと兼ねあって国道17号で交通障害が発生。19日には必要があつて長岡バイパスを走行したが、往路26キロに7時間を要し、復路は夜中でしたので旧国道等迂回しましたが、最後に県道等2方向が交通止めとなり、片田の信号で国道17号へ戻され4時間半を費やし、



農林水産祭式典で表彰